

入札監視委員会定例会議 議事概要

- 1 開催日 平成29年11月22日(水)
- 2 場所 都市再生機構九州支社 第2会議室A
- 3 委員
[委員長]
外井哲志(大学准教授)
[委員](五十音順)
井上憲男(一般財団法人会長)、半田萬(弁護士)、山口謙太郎(大学准教授)
- 4 審議対象期間 平成29年4月1日～平成29年9月30日
- 5 抽出件数

	入札方式別	抽出件数
1	一般競争入札方式・詳細条件審査型一般競争入札方式のうち、一定の関係を有するものとして情報公開の対象となっている法人との契約(工事)	1件
2	一般競争入札方式・詳細条件審査型一般競争入札方式のうち、落札率が高い契約(工事)	1件
3	指名競争入札方式(工事)	1件
4	随意契約方式(工事)	1件
5	一定の関係を有するものとして情報公開の対象となっている法人との契約(業務等)	1件
6	落札率が高い契約(業務等)	1件
7	一者応札・応募の契約(業務等)	1件
8	一般競争入札方式・詳細条件審査型一般競争入札方式のうち、一者応札・応募の契約(工事)	該当なし
抽出件数(計)		7件

- 6 委員からの意見・質問それに対する回答
別紙のとおり。

以 上

	意見等	回答
1	<p>【29－四箇田団地給水施設（直結増圧化）改修工事】</p> <p>・技術評価点に差が生じる要因は何か？</p>	<p>・技術評価点は企業の実績評価と施工計画の提案の評価により算出している。施工計画の提案においては、機構が定める仕様を上回る提案があれば加点しています。</p>
2	<p>【29－春日公園ほか10団地共用灯設備修繕その他工事】</p> <p>・落札率が高い要因は何か？</p>	<p>・技術者不足の影響により、労務費の調達が高くなっているものと想定されます。</p>
3	<p>【【URコミュニティ】29－徳力ほか10団地住宅用火災警報器修繕工事】</p> <p>・特になし</p>	
4	<p>【大津町運動公園総合体育館復旧工事】</p> <p>・施工瑕疵の明確化のために当初施工業者に請け負わせたということだが、当初施工に瑕疵があった場合、その瑕疵を隠ぺいすることができるのではないか？</p>	<p>・被害の状況については、現場立ち会いを実施して確認しておりますので、隠ぺいできるものではありません。</p>
5	<p>【九大箱崎南地区都市計画道路等工事基本設計その他業務】</p> <p>・技術評価点に差が生じており、追いつけない印象があるが、競争参加者の評価内容について公表しないのか？</p>	<p>・技術提案は各者のノウハウになりますので、提案内容とその評価については、公表していません。</p>
6	<p>【荒尾市南新地地区平成29年度権利者等調整等業務】</p> <p>・特になし</p>	

7	<p>【平成29年度浦添前田駅周辺地区エリアマネジメント検討等業務】</p> <p>・ 1者応札となった理由は何か？</p>	<p>・ 遠方での業務実施であるということと当該業務が比較的新しい分野であるということで1者応札になったと思われます。</p>
---	---	---